

避難所・避難場所一覧

<水害時における避難所開設の考え方>

- ・避難所は水害の危険性や状況に応じて、主に小中学校や公民館を中心に開設する施設を市が判断します。
- ※必ずすべての施設が避難所として開設されるものではありません。

■自主(先行開設)避難所

- ・自主避難所は、大雨や台風の接近が予測される場合などに、余裕をもって避難することができる施設です。
- ・雨が強くなる前など、市が避難情報を発令する前に状況に応じて開設します。

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
1	大野公民館	○	△	○
2	国府台スポーツセンター	○	○	○
3	東部公民館	○	○	○
4	勤労福祉センター本館	△	△	△
5	信篤公民館	△	△	△
6	行徳公民館	○	○	○

■ペット同伴避難所

- ・ペット同伴避難所は、人とペットが一緒に避難し、同じ空間で避難生活を送ることができる施設です。
- ・一般避難所と同様、気象状況等を考慮の上、必要に応じて開設します。

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
7	J:COM北市川スポーツパーク	○	×	○
8	大柏川ビクターセンター	○	×	×
9	市民プール	○	○	○
10	クリーンセンター(管理棟)	△	○	△

■一般避難所・避難場所

<市が管理している公共施設>

- ・気象状況や浸水リスク(河川氾濫など)を総合的に判断し、今後被害が予測される地域があった場合に、避難情報の発令と合わせ、付近の安全な施設を避難所として開設します。
- ※予測される災害規模に応じ、開設される避難所が変わる場合があります。

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
11	大町小学校	○	○	○
12	少年自然の家	○	○	○
13	自然博物館	○	○	○
14	市川歴史博物館	○	○	○
15	市川考古博物館	○	○	○
16	小塚山公園	○	○	○
17	福越小学校	○	△	△
18	中国分小学校	○	○	○
19	国府台小学校	○	○	○
20	第五中学校	○	○	○
21	じゅん菜池緑地	○	○	○
22	大柏小学校	○	○	○
23	西部公民館	○	○	○
24	東国分中学校	○	△	△
25	里見公園	○	○	○
26	曾谷小学校	○	△	△
27	柏井公民館	○	○	○
28	国分小学校	○	○	△
29	第一中学校	○	○	○
30	大野小学校	○	△	△
31	第三中学校	○	○	○
32	百合台小学校	△	△	△
33	下貝塚中学校	○	△	△
34	柏井小学校	○	○	○
35	須和田公園	○	○	○
36	第二中学校	○	○	○
37	真興小学校	○	○	○
38	純山貝塚公園	○	○	○
39	宮久保老人いこいの家	○	○	○
40	宮久保小学校	○	△	△
41	東菅野児童交通公園	×	×	×
42	菅野小学校	△	△	△
43	菅野公民館	×	×	×
44	北方小学校	○	△	△
45	市川小学校	○	○	○
46	市川公民館	○	○	○
47	富貴島小学校	△	△	△
48	若宮小学校	○	○	○
49	宮田小学校	○	○	○
50	八幡小学校	○	△	△
51	平田小学校	△	△	△
52	大洲小学校	△	△	△
53	全日管ホール(八幡市民会館)	○	△	△
54	こども発達センター	△	△	△

<千葉県・事業者等が管理している施設>

- ・市が管理している公共施設が収容人数に達した場合など、必要に応じて開設します。
- ※その他の開設の判断等は、市が管理している公共施設と同様になります。

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
38	奥野学園大野二グラウンド	○	○	○
39	県立国分高校	○	○	○
40	県立国府台高校	○	○	○
41	筑波大学附属特別支援学校(づらかつ)	○	○	○
42	和洋学園	○	○	○
43	千葉商科大学	○	○	○
44	真間山弘法寺	○	○	○
45	県立市川南高校	△	△	△
46	県立市川東高校	○	△	○
47	須和田自治会館(びす神社)	○	×	×
48	昭和学院	△	△	△
49	国府台女子学院	△	△	△
50	日出学園	△	△	△
51	市川学園	△	△	△
52	市川学園(第1グラウンド)	×	×	×

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
11	江戸川河川敷緑地	×	×	×
12	子之神社北方会館	○	○	○
13	奥野学園二女子高校	○	△	△
14	葛飾八幡宮	○	×	×
15	県立市川工業高校	△	△	△
16	法華経寺	○	○	○
17	ニッケコルトンプラザ	△	△	△
18	県立現代産業科学館(鞋車場)	×	×	×
19	市川地方卸売市場	△	△	△
20	原木山妙行寺	×	×	×
21	コーナン市川藤木店(鞋車場)	○	○	○
22	県立市川南高校	△	△	△
23	イオン市川妙典店(鞋車場)	△	△	△
24	ユニティ千鳥町店(鞋車場)	○	○	○
25	県立行徳高校	○	○	△

別紙 市川市 水害ハザードマップ

2024年2月作成

避難所・避難場所一覧の見方

No	避難所・避難場所 施設名	江戸川	中小	高潮
11	大町小学校	○	○	○

①表の色番号は、地図に記載された避難所・避難場所の色番号と一致しています。
②避難所・避難場所に指定されている施設名です。
③避難所・避難場所が使用可能か、水害の種類ごとに記載しています。

○: 使用可能 △: 使用可能(状況に応じて上階へ避難が必要) ×: 使用不可

⚠ 水害の場合、がけ・増水した川・海岸付近の避難所は開設しない場合があります。その時の状況に応じて、市が開設する避難所をご活用ください。

水害時の避難所開設までの流れ

状況	市の動き	市民の動き
台風接近 大雨警戒	自主避難所の開設 台風の接近や大雨が予想される場合に、大雨になる前の段階で避難が出来るように自主避難所を開設します。	避難に時間の掛かる方や不安がある方は避難しましょう!
河川の増水 土砂災害のリスク	情報収集 河川氾濫や土砂災害が起きる前に安全に避難できるよう、水位の監視やがけ地のパトロールを実施します。	テレビや市のホームページを通じて情報収集しましょう! 予め避難の準備もしておきましょう!
気象情報発表 避難情報発令	避難情報・避難所の開設 災害が発生、または発生する恐れがある場合に避難情報を発令し、避難所の開設を行います。	市から発令される避難情報を基に避難しましょう!

ご自宅の浸水リスクを把握した上で、自身に適したタイミングで避難できるよう「マイ・タイムライン」を作成しましょう →(本編p2~3)

高潮浸水想定区域(想定最大規模)

<前提条件>
・台風：台風の中心気圧910hpa(昭和9年9月の室戸台風)
・台風の移動速度7.5m/s(昭和34年9月の伊勢湾台風)
(令和34年9月の伊勢湾台風級)

この浸水想定区域は、概ね1,000年~5,000年に一度の発生頻度であり、台風のルートや規模、河川・海岸施設の破壊という最悪の条件下で想定したものです。
(千葉県が平成30年11月に公表し、令和4年6月に指定)

凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ

- 5.0m以上の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

凡例 避難所

- 避難所
- ペット同伴避難所
- 校庭貯留
- 大型土のうステーション
- 地域型小規模土のうステーション
- 道路冠水注意箇所
- 土砂災害(特別)警戒区域
- 福祉避難所
- 近隣自治体避難場所等
- 水位計
- 河川カメラ
- 駅(JR・私鉄)

凡例 氾濫流 河岸浸食(浸水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある区域)

縮尺 1:55,000

江戸川洪水浸水想定区域

<前提条件>
【想定最大規模】
・降雨：利根川流域、八斗島(群馬県伊勢崎市)上流域で3日間の総雨量が491mm(毎年1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/1000程度の規模)
・堤防：江戸川の全区間で破壊(500m間隔)
(国土交通省が平成29年7月に公表)

この地図は、これまでに経験したことのない想定しうる最大規模の大雨により、江戸川の堤防が全区間において破壊した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。最悪の条件を設定した想定ですので、大雨が降ったからといって必ずしも地図のような浸水が起こるものではありません。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。

縮尺 1:27,000

0 500 1000 2000m



中小河川洪水・内水浸水想定区域 土砂災害(特別)警戒区域

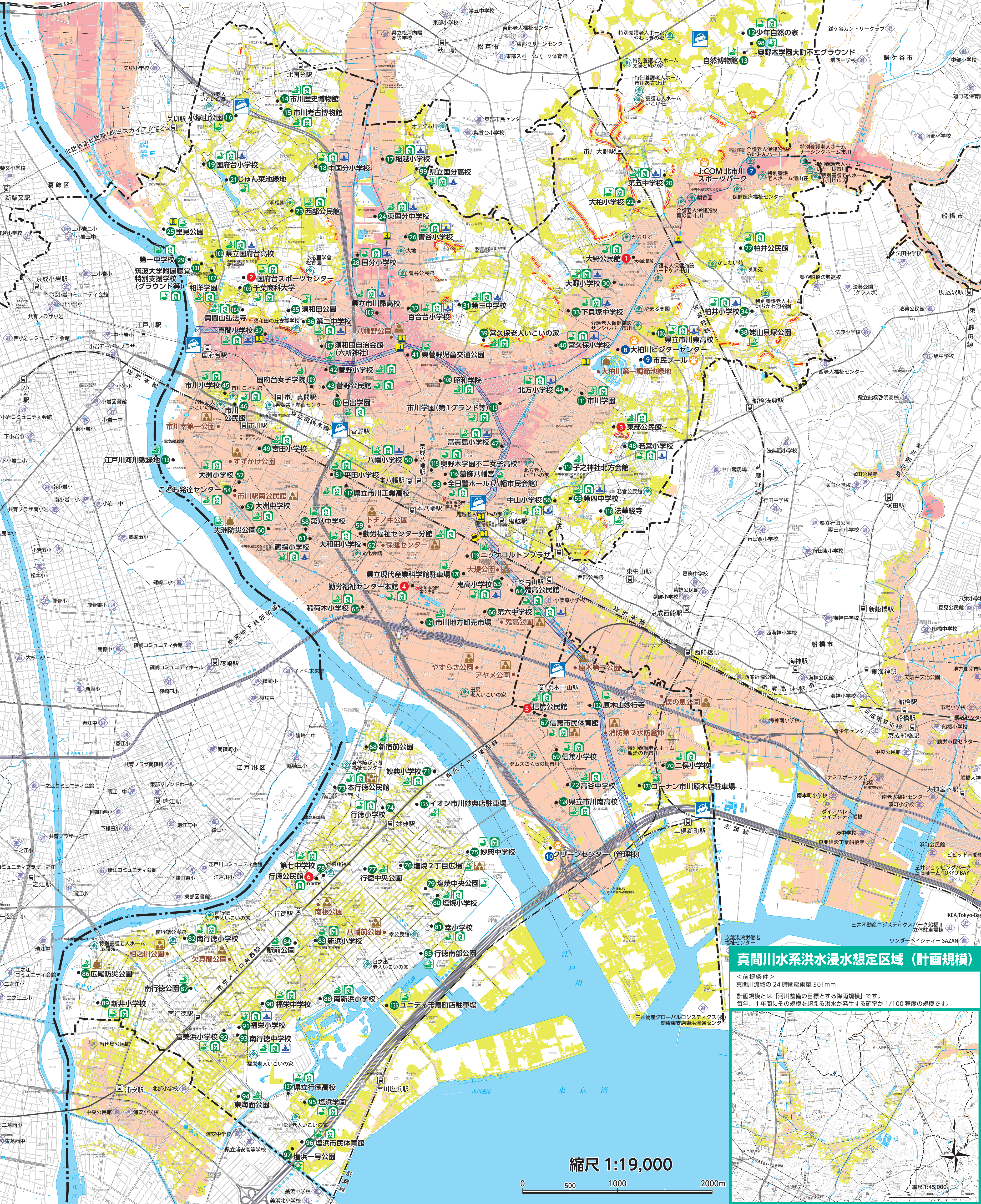
<対象とする河川等の前提条件>【想定最大規模】
 ・真間川 24時間総雨量 673mm ・内水氾濫 1時間最大雨量 153mm
 ・海老川 9時間総雨量 516mm
 ・坂川・新坂川 24時間総雨量 690mm
 ・高谷川 24時間総雨量 690mm
 ・猫美川 24時間総雨量 690mm
 ・株川 24時間総雨量 690mm



この地図は左記の河川が最大規模の降雨によって、破壊または溢水した場合の「洪水浸水想定区域」および
 雨水の量が排水処理能力を超えて起きる「内水浸水想定区域」と、急傾斜地等の崩壊が発生した場合に危険
 が生じる恐れのある「土砂災害(特別)警戒区域」を重ね合わせたものです。
 ※洪水浸水想定区域(中小河川):千葉県が作成・公表
 ※内水浸水想定区域:市川市が作成・公表(水防法14条の2に規定するものではありません)
 ※各浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

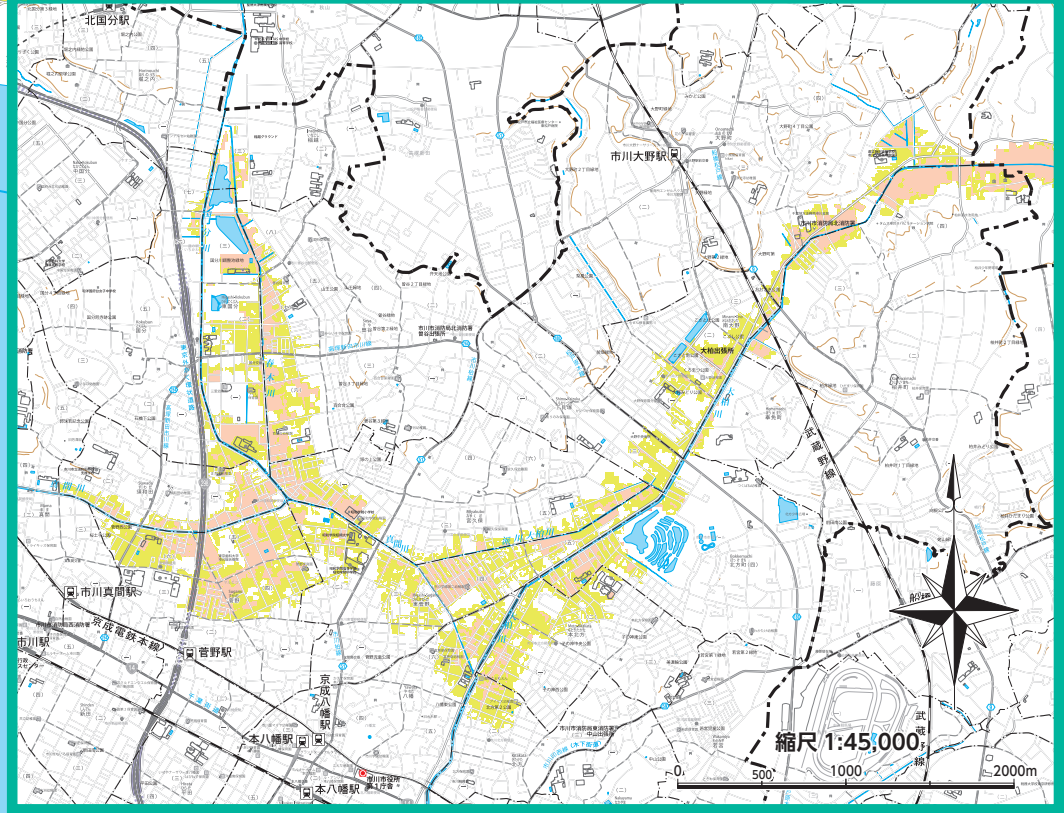
凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ	
	5.0m以上の区域
	3.0m~5.0m未満の区域
	0.5m~3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

	避難場所		土砂災害(特別)警戒区域
	避難所		福祉避難所
	ペット同伴避難所		近隣自治体避難場所等
	校庭貯留		水位計
	大型土のうステーション		河川カメラ
	地域型小規模土のうステーション		駅(JR・私鉄)
	道路冠水注意箇所		



真間川水系洪水浸水想定区域(計画規模)

<前提条件>
 真間川流域の24時間総雨量 301mm
 計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
 毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100程度の規模です。



縮尺 1:19,000

0 500 1000 2000m

縮尺 1:45,000